



Media Release

【参考資料】

2008年7月3日

マイレージ・プログラム「カンタス・フリークエントフライヤー」 サービス拡大、カンタスグループ全ての座席を特典対象に

【シドニー発 7月1日】カンタスグループ(本社:シドニー、社長:ジェフ・ディクソン)は、マイレージプログラム「カンタス・フリークエントフライヤー」のサービスを強化し、500万人を超える会員にポイントを利用してカンタス航空またはジェットスター航空の全てのフライトを対象にどの座席でも予約できる新しいプログラムを発表しました。

カンタス・フリークエントフライヤーの会員は、7月1日から次の3種類のオプションを利用して座席の予約ができるようになりました。

**カンタス・ジェットスター
エニー・シート・アワード^{※1}**
(Qantas and Jetstar
Any Seat Awards) :ポイントを利用し、税金や燃油サーチャージを含め、カンタス航空またはジェットスター航空の全ての座席の予約が可能となりました。フライトの定刻出発の24時間前までにご予約ください。

ポイント・プラス・ペイ
(Points Plus Pay) :「エニー・シート・アワード」のご利用の際に、ポイントとクレジットカードを組み合わせることで利用できるようになりました。

**カンタス・パートナー
クラシック・アワード**
(Qantas and Partner
Classic Awards) :ポイントをカンタス航空、ジェットスター航空およびパートナー航空会社が提供する限定座席と交換する従来通りのオプションです。交換に必要なポイント数に変更はありません。

カンタス・フリークエントフライヤーのサイモン・ヒッキー(Simon Hickey)最高責任者は次ぎのように述べています。「21年以上の歴史を持つカンタス・フリークエントフライヤーは、オーストラリアで最も人気ある、高い評価をいただいているロイヤルティ・プログラムに成長しました。会員数は500万人を超え、毎週5,000人以上が新規加入しています。」

「昨年は、会員の方にポイント交換によって300万席以上をご利用いただきました。さらに、新しいエニー・シート・アワードを利用すれば、十分なポイントを取得している会員は、38か国140以上の都市を結ぶフライトにおいて毎月300万以上の全クラスの座席にアクセスすることが可能となります。」

「エニー・シート・アワードには、市場運賃が反映されるとともに、諸税やサーチャージなど全てが含まれるため、多くのポイントが必要になる反面、旅行希望日の座席確保を望んでいる会員の多くが追加ポイントの使用を惜しまないことが調査の結果からも明らかとなっています」と述べています。

また、同プログラムは、他の航空会社・ホテル・金融機関など350社以上のパートナー企業の利用によってもポイントを獲得でき、さらにオーストラリアやニュージーランドの会員は、「カンタス・フリークエントフライヤー・オンラインストア」においてオプションツアーや Sony BMG のミュージックダウンロード(2008年8月1日からサービス開始予定)まで、700種類以上の製品やバウチャー購入のためにポイントを利用することも可能です。

主要パートナーには次の企業が含まれます：

・航空会社：

カンタス航空、ジェットスター航空、ワンワールド加盟航空会社9社、その他航空会社15社

・カード：

ANZ、ウエストパック、アメリカンエクスプレス、ダイナースクラブ、ナショナル・オーストラリア・バンク、コモンウェルスバンク、セントジョージ、サンコープ、シティバンク

・自動車：

エイビス、ハーツ、バジェット、スリフティー、ボルボ、Trivett、Beaurepaires

・ホテル：

ヒルトン、チョイス、インターコンチネンタル、ソフィテル、メディーナ、ベストウェスタン、ハイアット

・旅行および旅行サービス：

トラベレックス、カンタスホリデーズ、スカイマックス、カンタス・イン・スカイ・ショッピング（カンタス航空機内販売）、ニュアンス、DFS、QBE、Cruiseco

カンタス・フリークエントフライヤーに関する詳細については、qantas.com（英語）または qantas.jp（日本語）をご覧ください。

※1 エニー・シート・アワードを利用した日本発便のご予約は、システム上、オンライン予約ではなく、カンタス航空予約部へのお電話にてお申し込みとなります（月・金 9:00-17:30、関東03-3593-7000、その他地域0120-207-020）。なお、その際には、手数料として別途2,500ポイントが必要となります。